

## 第 3 期 pES club シナリオ 5

平成 16 年 5 月 30 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

[sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp](mailto:sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp)

あなたは、海老伝巢医科大学付属病院整形外科の 3 年目研修医です。この 4 月から外来に出ているあなたは、徐々に初診患者への対応にも慣れてきました。

そんなある日、半年前から関節リウマチで通院を開始した龍真知さん（46 歳女性）があなたの再診外来に定期受診してきました。

あなた「それでは、次回はまた 1 ヶ月後で結構ですよ。最後に、何かありますか？」

龍さん「先生、実はちょっと聞きたいことがあるんですけど」

あなた「なんでしょう？」

龍さん「実は高血圧でかかっている内科の先生が、リウマチを持っていると将来心筋梗塞や脳卒中になりやすくなるって脅すんですよ。それって本当ですか？」

あなた「ええ？聞いたことないですねえ～．そんなこというんですか？」

龍さん「うちは、父を脳梗塞で亡くしてるでしょ．だから、不安になっちゃって．．．」

あなた「そうですねえ．そんなこと言われたら心配しちゃいますよね．分かりました．次回の外来までにちょっと調べてきますよ．ただ、本当にそうだとした場合、龍さん、まだリウマチにはなったばかりだから、いくらでも手を打てますし、そんなに深刻に考えなくても大丈夫ですよ」

龍さん「そうですね．先生、よろしくお願いします」

というわけで、あなたは、関節リウマチが本当に心筋梗塞や脳卒中の危険因子となるのか、文献を調べてみることにしました。

# 第 3 期 pES club シナリオ 5 ( 追加シナリオ )

平成 15 年 5 月 30 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

[sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp](mailto:sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp)

龍さんは、1 年前より朝起きると両手指にこわばりを感じるようになりましたが、朝ご飯を作っているうちに治まってしまうとのことでした。2 週間くらい様子を見ても良くならないため、高血圧症で通院中の内科医に訴えましたが、しばらくすれば治ると言われ、さらに様子を見ていました。しかし半年ほどしてさらに症状がひどくなったため、当科を受診しました。この際、朝のこわばり、複数の手指の関節の圧痛と運動痛があり、関節リウマチ疑いと診断されましたが、その 2 ヶ月後から痛みが強くなるようになり、リマチル ( 100mg ) 3 錠分 3 とロキソニン ( 60mg ) 3 錠分 3 の内服を開始しました。現在は、朝のこわばりは残っているものの、薬を飲んでいれば日中は特に痛みもなく、日常生活には特に支障を来していません。

経過中、リウマトイド因子、ESR は陰性。CRP は 1.0 程度と軽度上昇しています。

一方、龍さんは 3 年前から高血圧症で当院内科を受診しており、アムロジン ( 2.5mg ) 1 錠分 1 の内服により血圧コントロールは良好です。糖尿病や高脂血症を含めて、それ以外の病気には特にかかったことはありません。

家族歴は、高血圧症の父が脳梗塞で亡くなっていますが、母は健在です。5 人兄弟のうち、2 人の兄と妹 1 人はいずれも高血圧症で治療中です。兄弟の中には関節リウマチの既往を持つ人はいませんが、従妹に関節リウマチで治療中の方がいるようです。

龍さんは仕事には就いておらず、主婦として家事と 2 人の子供の面倒を見ています。

たばこは吸いませんが、飲酒量は夫の付き合いで週末にビールを 1, 2 本程度とのことです。